



ひがしおうみ晴耕塾

テーマ「みらいにつなぐ、次世代農業の可能性と挑戦」

第1回

6月29日(月)

19:00~

市役所新館 3階会議室

「日本農業の課題と可能性 ~日本人が日本のコメを食べ続けるために~」

株式会社三菱総合研究所 研究理事 稲垣 公雄

滋賀県米原市出身。1990年三菱総合研究所入社。関西センター長、ものづくり事業革新センター長、経営イノベーション本部副本部長などを経て、2021年より食農分野担当本部長、2024年より研究理事に就任。
事業会社・金融機関などのコンサルティング経験を農業分野の社会課題解決につなげるべく、農業分野の事業改革、事業創出に取り組む。2025年10月より農林水産省の食料・農業・農村政策審議会委員に就任。

第2回

7月29日(水)

19:00~

市役所新館 3階会議室

「地域活性化起業人の活動から見える東近江の農業」

東近江市農林水産部 地域商社支援室(地域活性化起業人) 神出 一昭

タキイ種苗株式会社に入社後、近畿・九州地域での営業業務を経て、資材部にて資材分野に携わる。令和5年8月より、地域活性化起業人として東近江市へ派遣。栽培現場での課題対応に加え、地域ブランドづくり、新規就農支援、集落営農の支援など、農業を取り巻く多様な分野に横断的に関わる。3年間の活動を通じて、現場で“五感”を通して感じてきた東近江農業の魅力と課題を整理し、今後の東近江農業の可能性や方向性について展望する。

第3回

8月29日(土)

14:00~

八日市文化芸術会館
(市民大学共催)

「加藤家の食卓~医師と栄養士の先生に習った長生きする方法~」

生活習慣病予防アドバイザー、介護職アドバイザー、加藤茶の妻 加藤 綾菜

1988年生まれ。広島県出身。2011年に芸能界のレジェンドであるザ・ドリフターズの加藤茶と結婚。45歳の年の差婚として話題になるも、ネットでは「財産目当て」などとバッシングされる。しかし、一切反論することなく、高齢の夫を支えるため「生活習慣病予防アドバイザー」「介護職アドバイザー」「介護レクインストラクター」など多くの資格を取得。結婚10年を迎えた現在では、メディアやSNSの反応も一転し、加藤茶を献身的に支える妻として取り上げられるようになる。綾菜流「万能水だし」を使った減量料理により大病を経験した加藤茶も健康になり、夫婦ともに元気に過ごしている。年の差婚ならではの秘訣やコミュニケーションの取り方など、ライフスタイルを中心に加藤流の考え方が注目されている。

第4回

9月29日(火)

県外視察研修

兵庫県

「株式会社農社
(農社スマートビレッジ)」

兵庫県淡路島エリアを拠点に、スマート農業・農業研究開発・コンサルティングなどを行っている企業。
自社農園や実証フィールドを活用しながら、現場目線で農業課題を解決することを重視。IoT、AI、リモートセンシング、衛星通信などの先端技術を農業現場へ導入し、省力化・高品質化・持続可能性の向上を支援している。



第5回

10月21日(水)

14:00~

五個荘コミュニティセンター
ほ場視察

「次世代につなぐ、地域農業の進め方」

農事組合法人平阪みつくりファーム 代表理事 佐生 市和

平成22年に地域農業の維持・発展を目的として設立。現在は、約12haの農地で、水稻・麦・大豆を中心に、野菜や果樹などの多品目栽培にも取り組んでいる。平成29年には高齢化に伴い専従化を進め、次世代を見据えた組織づくりを進めてきた。令和元年以降は施設ハウスの建設や機械更新、野菜・花卉・果樹の導入など、経営の充実化を図っている。現在は、構成員の息子世代4名も参画し、次世代への継承を進めながら、地域に根ざした持続可能な農業経営に取り組んでいる。

第6回

11月16日(月)

19:00~

市役所新館 3階会議室

「金持ち農家の経営戦略 ~2050年に生き残る農家と生き残れない農家~」

合同会社アグリビジネスパートナーズ 代表 高津佐 和宏

専業農家(菊農家)の長男として生まれる。農業高校、宮崎大学農学部、大学院を修了後、JA宮崎経済連入会。農業機械、マーケティング、市場流通、業務加工向け取引、新規営業の部署を経て、6次産業化に取り組む株式会社ジェイエイフーズみやざきを設立、立ち上げメンバーとして活躍。8年間で冷凍野菜事業とカット野菜事業分野における成長戦略立案、決算分析、改善することで、売上を0円から15億円まで引き上げる。「志のある農家を助けたい」というビジョンを元に、2018年4月に独立。新しい農業経営のあり方を模索し、社会の変化をチャンスに変える農業経営者の育成に力を注ぐ。

第38期 ひがしおうみ晴耕塾 塾生募集要領

《趣旨》 たくましさあふれる農業・農村への発展を期待し、東近江市の農業が目指すべき方向の模索と地域農業の振興に取り組むリーダーや意欲ある担い手の育成、確保を目的に「ひがしおうみ晴耕塾」を開催します。

《募集人数》 100名程度 ※県外研修は別に定員を設けます。

《申込資格》 東近江市内の在住者又は在勤、在学者

《受講料》 一人 3,000円
(県外研修は別途参加料要)
※女性、学生は 1,500円

《申込受付》 東近江市農林水産部農業水産課
(東近江市役所本館2階)

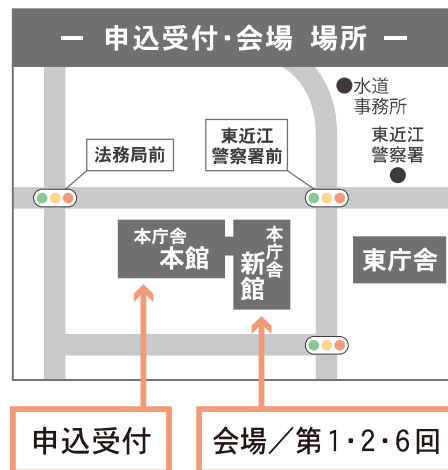
《申込期限》 定員になり次第受付終了

《申込手続》 申込書に受講料を添えてお申込みください。

《その他》

- ・県外研修については、別途申込みと参加料が必要です。
- ・日程や内容は、一部変更になることがあります。
- ・1講座のみの聴講制度を設けています。
(1講座聴講料 800円 ※第3回、第4回、第5回を除く。)
- ・受講生には、受講カードをお渡しします。
受講の際に御持参いただきますようお願いいたします。
- ・受講カードを譲渡することは、できません。
- ・参加人数把握のため、申込書の第5回講座への参加の有無欄に○印をつけてください。

《お問合せ》 ひがしおうみ晴耕塾 運営委員会事務局(東近江市農林水産部農業水産課内)
TEL 0748-24-5660 IP 050-5801-5660
FAX 0748-23-8291



第38期 ひがしおうみ晴耕塾 申込書

フリガナ	年 齢		性 別		
氏 名	歳		男性・女性		
住 所 ※東近江市外在住の方は お勤め先の所在地	〒 - 東近江市				
連 絡 先	携帯 (- -)				
関心がある項目に ○印をお願いします。 (複数回答可)	集落営農	栽培技術	有機農業	加工 流通	スマート農業
学生の場合は学校名の 記入をお願いします。	学校名 ()				
第5回講座への 参加の有無	参加 ・ 不参加				